

# 第78回静岡県中学校総合体育大会 バレーボールの部

兼 第47回 東海中学校総合体育大会バレーボール大会  
第56回 東海ブロック中学校バレーボール選手権大会 予選会  
第55回 全日本中学校バレーボール選手権大会  
日時 令和7年7月28日(月)・29日(火)・30日(水)  
開会式 8時45分  
会場 静岡県小笠山総合運動場公園 エコパアリーナ  
主催 静岡県中学校体育連盟・静岡県教育委員会  
主管 (一社)静岡県バレーボール協会  
後援 静岡新聞社・SBS静岡放送・(公財)静岡県スポーツ協会

## 大会役員

総務委員長 豊田 彰規(大須賀)  
同副委員長 村松喜一郎 伊藤拓史(御前崎)  
総務委員 都築 哲

開会式 式次第	司会(松下)
1 開式通告	
2 開会宣言(酒井 史貴 県中体連部長)	
3 優勝杯・優勝盾返還(男子 浜松修学舎中学校 女子 A-smile)	
4 担当校長あいさつ(掛川市立大須賀中学校長 豊田 彰規)	
5 選手宣誓(男子 磐田市立神明中学校 女子 磐田市立南部中学校)	
6 指導者宣誓(磐田市立南部中学校)	
7 閉式通告	
8 諸連絡	※競技・審判上の注意については、各チームで顧問から選手に伝える。

閉会式 式次第	司会(松下)
1 開式通告	4 主催者あいさつ(掛川市立大須賀中学校長 豊田 彰規)
2 成績発表	5 閉会宣言 (酒井 史貴 県中体連部長)
3 表彰	6 閉式通告

## 令和7年度静岡県中学校総合体育大会 バレーボールの部 大会要項

- 1 主催 静岡県中学校体育連盟・静岡県教育委員会
- 2 主管 (一社)静岡県バレーボール協会
- 3 期日 令和7年7月28日(月)・29日(火)・30日(水)
- 4 会場 静岡県小笠山総合運動場公園 エコパアリーナ
- 5 日程

	7月28日	7月29日	7月30日
役員集合	8:00		
開館・受付	8:20		
開会式	8:45		
第1試合合同練習開始	9:19	8:59	9:09
試合開始	9:40	9:20	9:30

### 6 競技規則

令和7年度(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則に準じて行う。(日本中体連バレーボール競技部における6人制ルールの取り扱いによる。)ネットの高さは男子230cm、女子215cmとする。

### 7 大会申し合わせ事項

- (1) 各チームは受付にて、大会参加申込書を提出すること。また該当中学校は、外部指導員承認書等を提出する。構成メンバー表とラインアップシートは、事前にダウンロードして各チームで用意する。
- (2) 代表者会議は行わないため、出場チームは事前に配布される資料を熟読の上、大会に参加すること。不明な点は、各支部長もしくは県部長へ事前に問い合わせること。
- (3) 生徒は競技規則、会場使用上の規則、応援マナー、各支部の代表として大会を盛り上げること。
  - ・(公財)日本中体連バレーボール競技部における「全国大会参加チームのユニフォーム規定について」を参照し、遵守すること。
  - ・(公財)日本中体連バレーボール競技部における「ベンチ内持ち込み物」の取り扱いを参照し、遵守すること。
  - ・手や腕に文字は書かない。
  - ・応援席は指定された場所を使用し、ごみ等は必ず持ち帰ること。
  - ・水分補給は、フロアに水をこぼさないように注意すること。
- (4) 合同チームの参加は、各支部で基準を満たしているか確認の上、所定の手続きをとること。ユニフォームはいずれか1チームのユニフォームを着用する。合同チームとしてのユニフォームの使用も認める。その際は、合同チーム全ての正式な学校名または略称をつけること。なお、県中体連に加盟している複数校によるチーム(地域部活動・エリア部活動・合同部活動等)の扱いは、この限りではない。ユニフォームについては、支部大会にて認められたユニフォームの使用を前提とする。
- (5) 開会式は第1、2試合を行うチームは、必ず参加すること。(第3試合以降のチームは任意)

## 競技上の注意

- 1 試合は3セットマッチとする。
- 2 入賞は8位までとし、東海大会出場のための順位決定戦(3・4位)を行う。  
第5位の表彰はコート表彰とする。東海大会に出場する4チームは閉会式で表彰する。
- 3 チーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手18名以内とする。試合ごとに選手12名をエントリーする。監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸につけ、統一した服装(襟付き)でベンチに入る(ハーフパンツや短パンは不可)。審判服でのベンチ入りは認めない(下のみ着用も不可)。監督は当該中学校の校長・教員・部活動指導員。コーチは当該中学校の校長・教職員、または外部指導者(コーチ)。マネージャーは当該中学校の校長・教職員、または外部指導者(コーチ)、もしくは生徒とする。
- 4 ゼッケン番号は、1~20が望ましい。番号はユニフォーム中央につけ、主将は規定のマークを番号の下につける。
- 5 コルセットはユニフォームと同色であれば、ユニフォームの上から着用してもよい。異色の場合は、ユニフォームの下に着用する。
- 6 練習時間は合同練習(10分)をとり、プロトコールに入る。合同練習は、ネットを使った練習を認める。  
大会3日目の第2試合は、第1試合が10:45を超えた場合、進行の遅いコートの終了20分後にプロトコールに入る。その20分間の前半10分間は完全休養としてコートを開け、後半10分間を合同練習とする。  
※合同練習に参加できる人数は12名とする。ただし、隣のコートで試合を行っている場合、試合の進行を妨げないという目的で、6名までのボールキーパーを置くことは可。
- 7 フロア以外では、ボールを使った練習をしない。
- 8 笛はA・C・Eコートを長笛、B・D・Fコートを短笛とする。
- 9 構成メンバーは、指定の用紙に記入して公式練習前に各コートの記録席に提出する。
- 10 リベロプレーヤーについて
  - ・最大2名まで登録することができる。トスの際、記録用紙に記載すること。
  - ・チームの他の競技者と明らかに違うユニフォームかベストを着用する。
  - ・交代はボールがアウトオブプレーの状態、サービスのホイッスルの前に行う。サービスのホイッスルの後の交代は、サービスヒットの前であれば拒否されないが口頭で注意される。同一試合中に繰り返された場合は、遅延行為に対する罰則が適用される。
  - ・リベロプレーヤーが負傷したときは、主審の許可を受けて監督は再登録を申し出ることができる。この場合、コート上にいない一人の競技者を再登録する。
- 11 エンドライン後方のフリーゾーンは6.5mとし、フェンスを置いて区切る。
- 12 日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を、全試合で適用する。  
それに伴い、「熱中症対策としての団扇使用」も適用する。

## 審判上の注意

- 令和7年度（公財）日本バレーボール協会制定6人制競技規則に準じて行う。  
（日本中体連バレーボール競技部の6人制ルール取り扱いによる。）
- 審判・生徒役員の割り当ては、試合進行表を参照のこと。大会1日目は、参加校にも割り当てがあるので、  
注意すること。大会2、3日目はすべて派遣で行う。
- タイムアウトの要求は、監督がハンドシグナルを用いて行うこと。ただし、副審がシグナルに気づかなかった場合などは、立ち上がり口頭で伝えても構わない。
- リベロリプレースメントは、交代競技者とリベロがサイドライン上すれ違うようにする。その際、交代する選手同士が、手を挙げたり、つま先を揃えていったん立ち止まったりする必要は無い。
- 試合中のワイピングについては、ワイピング用のタオルをチームの責任で用意し、試合を遅らせないように行うこと（コートで3名以上はワイピング用のタオルを持つこと）。タイムアウトやセット間は、各チームでモップを使用してワイピングを行うこと。
- 試合終了後、監督・ファーストレフェリー・セカンドレフェリーは、フェアプレーの精神でお互いに「握手」を交わす。
- 公式練習後、選手はエンドラインに整列し、ファーストレフェリーの吹笛に従ってアタックラインまで進み、拍手をする。その後、自陣のベンチへ戻る。試合終了後のあいさつも、同様の動きを行う。
- 監督は、試合を妨げたり遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線上からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。ただし、ラインジャッジの視界を遮ったり、判定に対する過度なアピールをしたりしてはいけない。
- タイムアウトに入ったら、コートから離れなくてはならないが、30秒を待たずにコートに戻ってよい。ただし、  
「給水のためのタイムアウト」では、30秒間のタイムアウト終了後にコートに戻ることに。

### ◆サブアリーナの練習使用について

- 大会2日目のサブアリーナは、練習会場として使用できる。なお、設営は男女各1コートとし、ラインは施設既設の物を使用する（他競技ラインをマスキングテープで消すことは行わない）。
- 練習は以下の時間帯で割り当てる。メインアリーナの試合状況によっての変更もないものとする。
- 

8:50~9:20	第2試合の A/C コートのチーム
9:20~9:50	第2試合の B/D コートのチーム
10:00~10:30	第3試合の A/C コートのチーム
10:30~11:00	第3試合の B/D コートのチーム
11:10~11:40	第4試合の A/C コートのチーム
11:40~12:10	第4試合の B/D コートのチーム
12:20~12:50	第5試合の A/C コートのチーム
12:50~13:20	第5試合の B/D コートのチーム
13:30~14:00	第6試合の A/C コートのチーム
14:00~14:30	第6試合の B/D コートのチーム

## <試合進行について>

以下の流れで試合を進行していきます。よろしくお願いします。

- ◎ 次の試合のチームのみ、エンドゾーン後ろのフェンスの外（選手待機場所）でボールを使わないアップをしても構わない。それ以外のチームはフロアに降りてこない。（大会役員専用スペースには選手・監督・コーチは入らない。）
- ① 試合が終了したチームは速やかにベンチを空ける。  
審判員は両チームにベンチから出るように指示を出す。
- ② 競技委員がコート点検（ラインテープの補修、ネット・アンテナの状況等の点検）を行う。  
次の試合のチームは許可があるまでフェンス後方で待機している。  
ボールの使用もしない。  
次の試合の審判員がコントロールする。
- ③ 競技委員はコート点検の終了を審判員に連絡する。
- ④ 審判員は合同練習の指示をチームに出す。  
合同練習は10分間。試合が設定時間通りに進んでいる場合、試合開始時間の21分前から合同練習が行える。  
合同練習開始時に、監督は審判員に構成メンバー表を提出する。
- ⑤ 審判員はプロトコールの手順に沿って進める。  
28・29日については、第1試合のみ試合開始のアナウンスを入れる。  
30日はすべての試合開始前にアナウンスを入れる予定。

## <注意事項>

- ※ チーム写真撮影（28日）は、各チームの第1試合の前に行う。メインアリーナ選手待機スペースにて撮影を行います。サブアリーナで試合をする選手はメインで撮影をしてから移動をするようにしてください。係員の指示に従うようにお願いします。※開会式終了後、第2試合のチームから撮影を行う。その後、第1試合のチームが撮影をして、合同練習に入る。
- ※ 靴の履き替えについては、会場使用上の注意に従ってください。（脱いだ下履きを持ち運びできるバッグ等を各チームで用意してください。）